

年末年始の生活に潜むヒヤリ・ハット調査を実施！

～年末年始の事故防止ガイドを作成しました！～

東京都では、危害危険情報を積極的に掘り起こすため、ヒヤリ・ハット調査を実施しています。今回は、年末年始の生活(大掃除・暖房用品・食品による窒息)におけるヒヤリ・ハット体験を調査し、冬の生活に向けた事故防止のポイントをまとめ、高齢者向けのパンフレットを作成しました。

1 調査結果

掃除中にこんな経験ありませんか？

- 年末に向け実施する大掃除や日常の掃除中でのヒヤリ・ハットを調査
- (1) 3人に1人(33, 7%)が掃除中(大掃除)に「ヒヤリ・ハット」や「危害」を経験(P2)
 - (2) 掃除中に思わずやっと思いそうなヒヤリ・ハットや危害事例(1, 011件)を収集
- 【こんな経験が！】

- ・荷物を抱えていて足元が見えず、階段が終わりかと思ったら、数段残っていて転落した。
- ・浴槽のふちに乗り、天井を掃除中に足を滑らせ、転落した。



暖房用品使用時の「つい・うっかり」で火災危険！

【こんな経験が！】

- ・電気ストーブをつけたまま寝てしまい。布団に火がついた。
- ・石油ストーブの火を消さずに給油し、引火した。

様々な食品で窒息のヒヤリ・ハット！

【こんな経験が！】

- ・きなこもちを1口で食べた父親が喉に詰まらせた。
- ・母親がみかんを急いで口に入れてしまい、詰まらせた。



2 今後の取組

パンフレット「年末年始の事故防止ガイド」を都内の消費生活相談窓口、地域包括支援センター、老人福祉センター等へ配布し、高齢者への事故防止の啓発に取り組む。



「年末年始の事故防止ガイド」のダウンロードや詳しい調査結果は、こちらをご覧ください。

東京くらしWEB「くらしの安全」

<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>

【問合せ先】消費生活部生活安全課

内線 29-853 電話 03-5388-3055

3 調査概要

- (1) 調査時期
平成24年2月24日(金)から2月28日(火)まで
- (2) 調査対象
東京都に在住する方 3,000 人(インターネットアンケート登録モニター)
- (3) 調査内容
年末年始の生活等に潜む様々な状況下におけるヒヤリ・ハットや危害体験

4 過去に発行した事故防止ガイド(ヒヤリ・ハットレポート)

番号	テーマ	発行年月	表紙
1	キッチン	平成22年2月	
2	幼児の身の回り	平成22年3月	
3	乳幼児の誤飲	平成22年10月	
4	お風呂・トイレの危険	平成23年5月	
5	シニア世代の身の回り	平成24年2月	